

「九頭竜ダムでの外来魚共同駆除」実施要領

1 目的

九頭竜ダムにおいては、平成19年より九頭竜川ダム統合管理事務所の調査によりコクチバスが確認され、21年には、浅い右岸側を中心に生息・繁殖が確認された。22年からは、奥越漁業協同組合が事業主体となり、駆除に着手している。

今回、より効率的に駆除を行うため、動力船を活用し、産卵期となる6月中に、これまで毎年、産卵床や成魚が確認された地点を中心に駆除を実施する。

2 実施日

令和元年6月13日（木） 8：30～16：00

※荒天の場合は、6月18日（火）に延期する。

3 場所

九頭竜ダム

（集合場所：九頭竜ダム管理支所 [8：30集合]）

※駆除実施前に、班編成、スケジュール等について確認する。

4 駆除方法

動力船および無動力船（手漕ぎボート等）を使用して、コクチバスの生息域に刺網を設置し、3～4時間後に引き揚げる。刺網の設置・引き揚げ作業は、各班に分かれて行う。

産卵床は発見次第、簡易刺網を設置し、コクチバスを捕獲するとともに産卵床の破壊を行う。

また、本年度も水位調整（水位を低下）を行い、産卵床の干出による駆除を試みる。なお、水位調整については、6月前半の期間に実施する。

刺し網等により捕獲したコクチバスは食性を把握するため、調査終了後、内水面総合センターに持ち帰って解剖による胃内容物検査を行う。

5 関係機関

奥越漁業協同組合、大野市漁業協同組合、ドラゴンリバー交流会、福井県内水面漁業協同組合連合会、国土交通省近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所、

電源開発株式会社水力発電部中部支店九頭竜電力所、株式会社JPHaiテック九頭竜事業所、

大野市（農業林業振興課）、奥越前まんまるサイト、

福井県（自然環境課、自然保護センター、海浜自然センター、水産課、内水面総合センター）

6 駆除範囲

ダム湖全域、右岸側下流、左右岸側上流、ダムサイト周辺の重点ポイント

※統合管理事務所および内水面総合センターの調査結果をもとに調査地点は配分する。

7 スケジュール

8：30 集合、班編成・スケジュール等の確認

8：40 班ごとに各船へ漁具等調査用具を搬入

9：00 各駆除地点へ移動、刺網設置

12：00 刺網設置完了

13：00 各駆除地点へ移動、刺網回収

15：00 ダムサイト前に各班集合、網から魚を外し選別

16：00 解散